

KIIA 北名古屋市 国際交流協会会報

発行者 北名古屋市国際交流協会
Kitanagoya City International Association (KIIA)
〒481-8531 北名古屋市役所（西庁舎4階）
TEL 0568-22-1111(内線)2400

vol. 47
2023. 11

国際理解講座

本年5月のコロナ感染症の第5類への移行後、国際交流協会の各種事業も、徐々にコロナ前のような事業展開に戻りつつあります。

7月には協会の事務局長が替わり新体制となり、この夏に、北名古屋市の国際交流大使である台湾の陳世傑(ちん せいけつ)氏を4年ぶりにお迎えし、市民との交流会など草の根交流が再開しました。

また、9月16日、木俣功年氏(愛知県政策企画局国際課長)をお迎えし、「愛知県の国際化の推進について」というテーマで、対面式の国際理解講座を開催しました。

以下は、その概要です。



強化策

② 仕事、生活の充実による外国人の活躍、定着の促進(海外の知識×地域の力)

・ 高度外国人人材の受入や定着の促進

③ 愛知ならではの多様な魅力の発見(伝統×最先端)

・ 多様な魅力の発信による愛知のブランドの確立

④ 愛知型成長モデルによる産業の国際競争力強化(モノづくり×デジタル化)

・ モノづくりの集積を活かし、デジタル化などによる国際競争力の強化の4つの分野別戦略として、具体的な施策を詳細に紹介いただきました。

どの分野も、世界とつながり成長する地域であり続けるためには必要不可欠とあります。講演後には、受講者から外国人の定着のために、地域で出来ることは何かとの質問に、講師からは日本語教室などの支援が重要だと指摘されていました。

北名古屋市の足元を見

愛知県は外国人人口が東京

都に次いで全国で2番目に多い、28万6千人であり国籍別

では、ブラジル、ベトナム、中国

などの方が多い。愛知県は

世界有数の

のモノづく

り地域として、我が

国を牽引

する役割

を担っている。

コロナ

禍を経た

国際社会の変化への柔軟な対応と海外地域との信頼関係の

醸成による「世界各地とのヒト・モノ・カネ・情報の交流の

活性化」が重要であると経済

世界とつながり

成長する地域で

あり続けるため

の現況や見通しの説明をされました。

地方自治体を取り組むべき国際化については、従来からの国際交流の段階から、一歩進んで、国際戦

略に基づ

く国際化

の推進が

重要との

指摘のあ

と、昨年12

月に愛知

県が策定

した「あいち国際戦略プラン

2027」の内容を、

①若者のグローバル人材としての育成(国際性×創造性)

②英語教育やデジタル教育の

・ 英語教育やデジタル教育の



まして、当協会の日本語教室に通う外国籍住民も増えています。①若者のグローバル人材としての育成や②外国人の活躍、定着の促進などは、当市の地域づくりの視点として、重要な問題提起となりました。

国際交流子ども芸術教室

参加者募集!!

12月2日[土] 10:00-12:00

場所/名古屋芸術大学東キャンパス2号館1階

対象 小学生 定員 30名 費用 無料 持物 水筒

名古屋芸術大学留学生のお兄さん、お姉さんと、音楽を通じたふれあいの会を開催します。世界の珍しい楽器を鳴らしてみたり、みんなが良く知っている曲の演奏をしてみます。芸術や異文化とのふれあいを通して、楽しく国際交流をしましょう! みんなの参加を待っています!



申込み

右の二次元コード もしくは メール

info@kitanagoya-kiia.jp 国際交流協会へ



自己紹介・挨拶

国際交流協会事務局長 田中 健二



7月から国際交流協会の事務局長に就任しました田中です。

私は、平成23年に協会のボランティアに登録し、運営企画会議などに出席するようになりました。そのご縁で令和2年から理事になり、リーダー会議などにも参加して協会の会員さんやボランティアさんとの意見交換をしてきました。また、ボランティア活動とは別に、愛知県庁の職員として、これまで国際課、愛知県国際交流協会や知事公室、文化芸術課などで、国際的な業務に仕事として携わってきました。

就任してから改めて、会員さんやボランティアさん、役員の皆様のところへお邪魔し、お話を伺っていますが、この協会の事業を推進するエンジンは、献身的に活動していただいているボランティアの皆さんだと、改めて痛感しています。

皆様のご意見・ご提案から、時代の変化に合わせて必要なところは見直し・改善していきたいと思っておりますので、どうかよろしく願いいたします。

私の国際交流の始まり

先般、草の根交流で訪問したグアムの人々のように友好的な方もおれば、日本人嫌いの方もおり(特に激戦地であったマッカーサー上陸の地域やミンダナオ島地域)指導するのに苦労したものです。パーベキューパーティーを頻繁に開き互いに理解するようになりました。この時わかった事は「人は身振り手振りでも話せば分かり合える。」ことです。(タガログ語は最後

私の国際交流はマルコス政権時代のフィリピンに年間仕事で駐在した事から始まりました。当時、日本の無償資金協力によりフィリピン国内を南北に縦断する「日比友好道路」が建設される事となり、建設のための重機整備工場が全国四か所に建設され、その点検・修理のための工場設備の据付・取扱い指導のためにJICAより派遣されたものです。実施に当たっては多くのローカルスタッフと親密になる必要に迫られました。これがこれには大変苦労したものです。投稿していると色々ときよみがえってきます。現在、様々なボタンのかげ違いによる紛争が絶えませんが、話し合いによる解決ができる世の中に戻ってもらいたいものです。



熊之庄 石田 宏一郎

までムリでしたが(一年で後任に引き継ぎましたが、お陰様で「言葉が違っても融和は図れる」と悟りました。これを契機にその後の東南アジア訪問には何の違和感もなく赴くことが出来ました。又、数年後アメリカのミネソタ州北部の小都市、田舎町に行く機会がありました。ここは全くの白人の町で、黄色人種は私一人のみ! 白人はどう思っているのだろうか。輸入元の会社を結果的に十数回訪問し、議論もしてきた結果、「言うべきことは、はっきり言う!」「あとに残さない!」ことを学びました。「どんなに議論しても、昼食・飲み会・パーティー等は和やかに引きずらない。」お蔭で良い友達付き合いが出来ました。



外国人生活情報サービス

地域で暮らす外国籍市民の皆さんの文化・習慣・言語などの違いから抱えている問題を、ともに考え、問題解決につなぐため、外国人生活相談サービスを行っています。(予約制)

日時 月～金曜日 午前9時～午後5時 場所 北名古屋市国際交流協会事務局

日本語学習支援ボランティア

外国籍市民やその子女の基礎的な日本語の学習支援を行っています。日本語で学習支援していただきます。初めての方、大歓迎です。

社会人向け	小中学校児童・生徒向け
日時 毎週金曜日 午後7時15分～8時45分	日時 毎週1回
場所 北名古屋市コミュニティセンター	場所 市内各小中学校



文化庁 令和5年度 地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業を活用しています。(愛知県 令和5年度 地域日本語教育推進補助金)

各種 申し込み お問い合わせ 等は下記までお願いします

北名古屋市国際交流協会 TEL 0568(22)1111 内線 2400
〒481-8531 北名古屋市西之保清水田15番地 北名古屋市役所西庁舎4階 FAX 0568(25)1800

Eメール info@kitanagoya-kiia.jp
ファクトブック https://www.kitanagoya-factbook.jp
フェイスブック https://www.facebook.com/kitanagoyakiia